

# 東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船**ほうじょう**により調査を実施しました。

- 水温は、表層で 20~21℃台、底層では 17℃台です。
- 塩分は、表層で 31~32 台、底層では 33~34 台です。
- 南本牧沖より北側の海域で**貧酸素水塊 (≦2.5ml/L)**を確認しました。



底層の溶存酸素量(ml/L) ※底層：海底上約 50cm

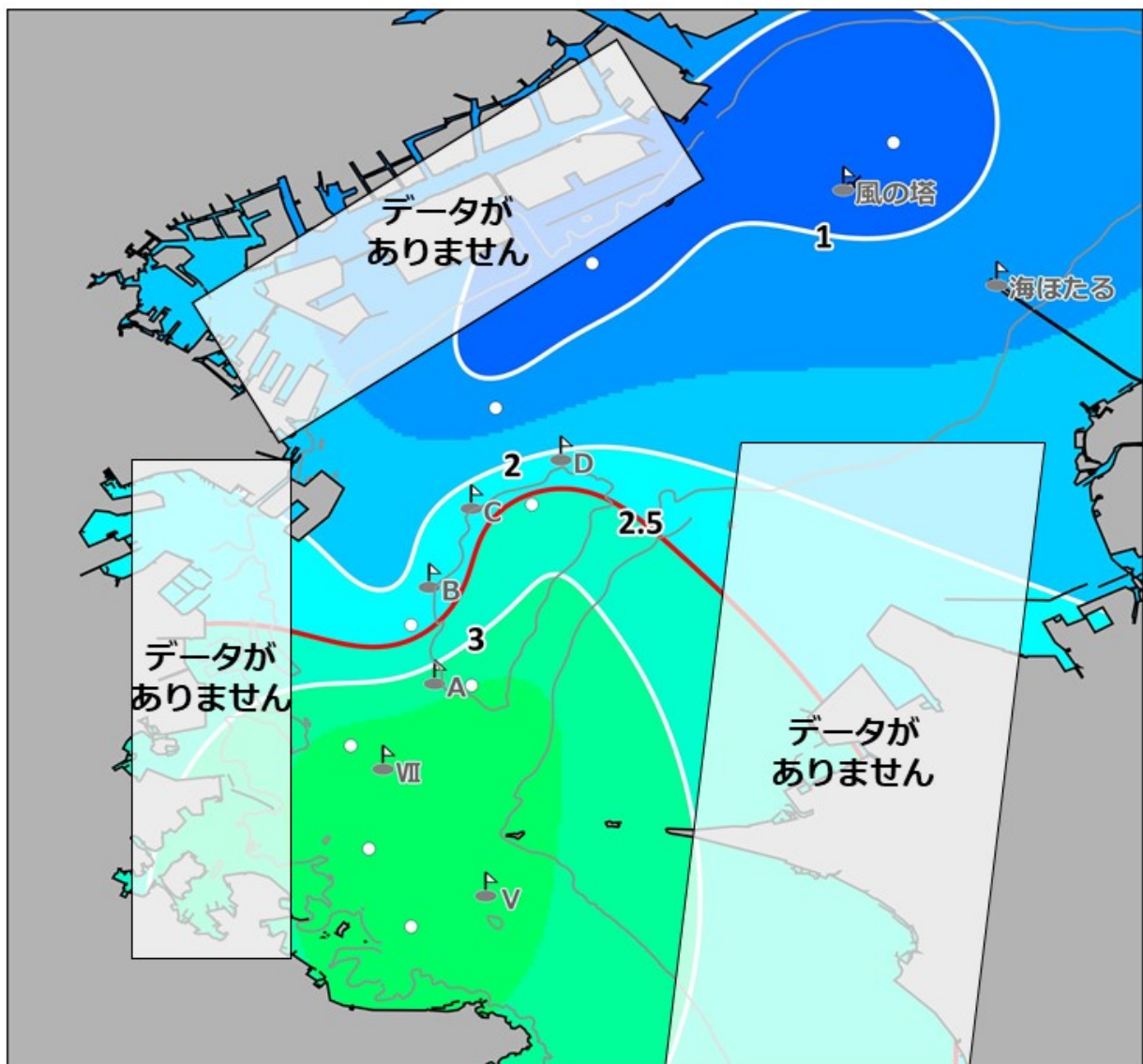
東扇島沖および風の塔北東では 1 ml/L を下回る値を観測しました。  
また、調査中、広い範囲でアカクラゲが見られました。  
漁獲物の取扱いにご注意ください。

# 東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター  
2020/06/10

漁業調査指導船**ほうじょう**により調査を実施しました。

- 南本牧沖より北側の海域の底層で、**貧酸素水塊** ( $\leq 2.5\text{ml/L}$ ) を確認しました。また、横浜港沖（測点 9d）から風の塔（測点 18d）にかけては水深約 12m 以深で貧酸素水塊が観測されました。

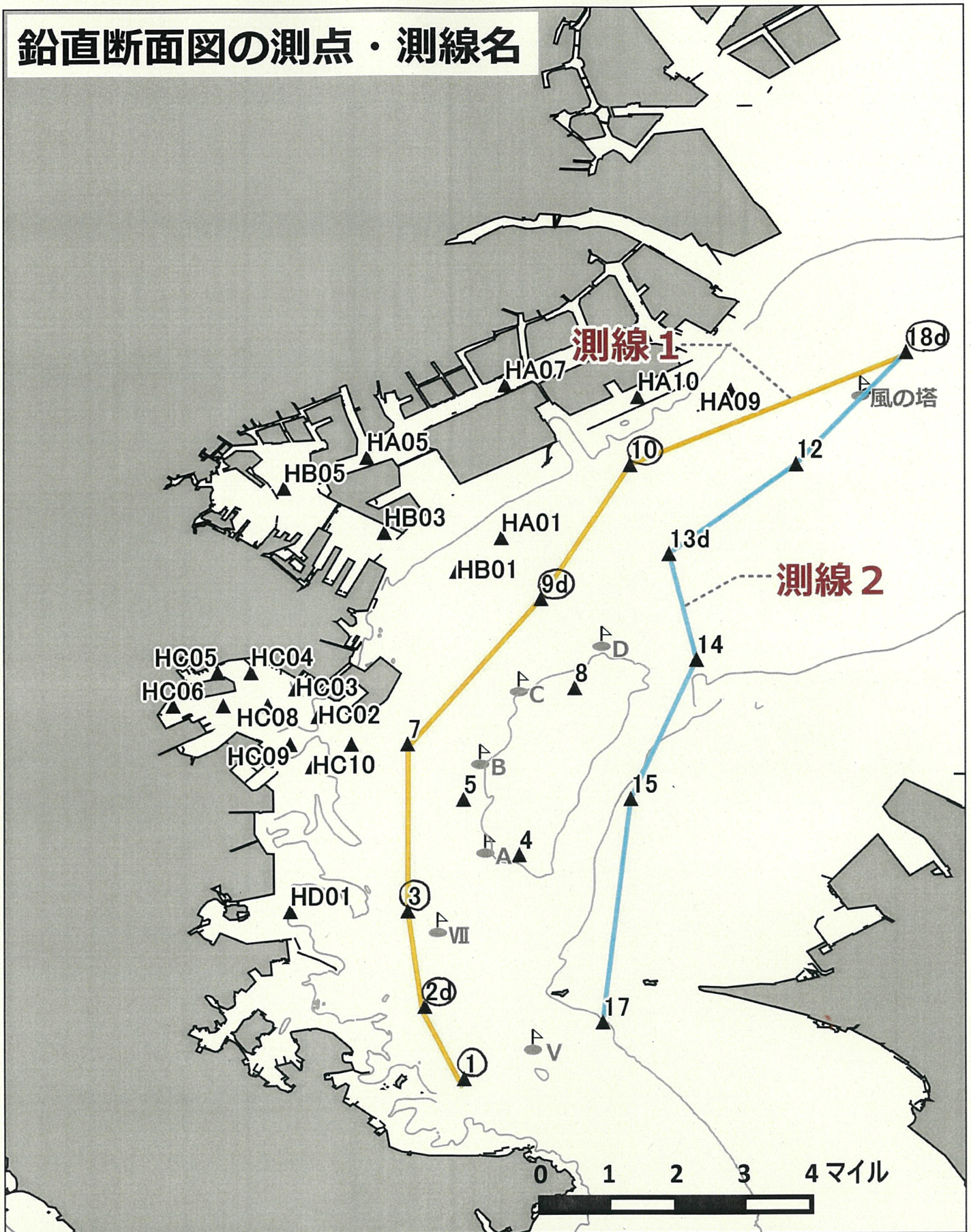


底層の溶存酸素推定分布図 (ml/L)

赤い線は貧酸素水塊の境界を、白い点は今回の調査の観測点を表しています。

※上記の分布図は調査による観測値から底層の溶存酸素量を推定したものです。

# 鉛直断面図の測点・測線名



※等深線は水深20m

※○が今回の測点

神奈川県水産技術センター

# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2020年06月10日の観測結果 測線 1

